

# 開院3周年のご挨拶

お陰さまで本年8月に開業3周年を迎えることができました。当クリニックを信頼して受診していただいている皆様およびご家族の方々、薬品や医療機器などを供給していただいている会社の皆様、暖かく迎えていただいた地域の方々に感謝したいと思います。

現在のクリニックの現状を視ますと、まだ至る所に改善すべき点が見受けられます。3年経って落ち着いたというよりも、改善すべき点がより明確になってきた感じです。設備の点でもそうですし、接遇などのソフトの点でも、あるいは提供している透析などの治療の点でもです。

なかなかすべてを短期間に改善するという訳にはいきません。しかし問題意識を持って少しずつでも着実に、昨日よりも今日が一步でも前進しているようにスタッフ一同頑張っていきます。

これからもよろしくお願いいたします。

院長 横木 広幸

(開院3年を過ぎて)

おかげさまで、平成20年8月に開院してから丸3年が過ぎました。開院前には諸先輩から「3年はあっという間ですよ。」と言われていましたが、3年先のことはまったく想像がつかず長い道のりと思っていました。実際クリニックが動き出してから毎日毎日、次からつぎに出てくる課題に無我夢中で向かいあって前に進んでいたら1年過ぎ、気が付けば3年が過ぎていたのが実感です。3年を過ぎてまず思う事は、あたたかい患者さんの応援とスタッフに恵まれ、みんなの力がこの3年を築きあげてきたということです。新しいクリニックをゼロから立ち上げる、始めてみなければ分からないことが沢山あって、患者さんのご意見やみんなの知恵を集めて、仕事の流れ、システムなどができ、大げさですがクリニックのはじめの3年の歴史ができたという感じです。3年はあくまでも通過点であり、まだまだ足りない部分があります。これからもみなさんの力をお借りして、良いクリニックにしてゆきたいと思います。

私自身、開院したあの朝の気持ちを忘れないようにして、これからもここで出来ることを積み重ねていきたいと思っています。

副院長 別府 昌子

～開院時からそしてこれからも～



この赤い置物は何だと思いませんか？これはアロマスタンドです。とてもやわらかい爽やかな香りを漂わせています。毎朝、院長 横木広幸が朝礼前にアロマオイルを入れ替えています。

これは来院される患者様へのおもてなしの一つとして、3年前の開院時から毎朝欠かさずに行われています。

ちなみに使用しているアロマオイルは“ベルガモットマンダリン”だそうです。



これは中庭の横に咲いている花や観葉植物です。ほとんどが3年前の開院時、お祝いにいただいたものです。シンピジュームの育て方など誰も知りませんでしたがせっかくだいたいた花達。枯らせてはいけない、という思いで副院長 別府昌子が開院時からこの3年間、欠かさず水遣りを行なって来ました。あきらめずに見守りつづけた甲斐あって、毎年8月になるとこのような花をつけました。

このアロマにしても花の管理にしても、毎日続ける事はなかなか困難な事と思います。しかし、先生方は誰にも気付かれず、地味にやっておられます。

身内自慢をするつもりはありませんが、なかなか容易な事ではないと思います。

私たちスタッフも患者様の為に何か一つ継続できる事を見つけて行きたいと思います。

看護師長 藤原 加代